

少子化対策等に関するアンケート調査⑤

I D、パスワードをご入力ください。

I D:

パスワード:

注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。

回答は、各ページ60分以内に送信をしてください。

JavaScriptおよびCookieを有効にしてください。

推奨ブラウザ

【Windows】

Chrome 最新版

Firefox 最新版

Microsoft Edge 最新版

【MacOS】

Chrome 最新版

Firefox 最新版

Safari 最新版

【Android】

標準ブラウザ（Chrome） 最新版

【iOS】

標準ブラウザ（Safari） 最新版

Chrome 最新版

次へ

-----<改ページ>-----

【必須】

Q1 あなたの年齢をお答えください。

☐ 1 20～24歳

☐ 2 25～29歳

☐ 3 30～34歳

☐ 4 35～39歳

-----<改ページ>-----

[必須]

Q2 あなたの性別をお答えください。

☐ 1 男性

☐ 2 女性

☐ 3 その他

-----<改ページ>-----

[必須]

Q3 あなたは現在結婚をしていますか。

☐ 1 結婚している（婚姻届を出し、入籍している）

☐ 2 結婚している（事実婚の状態である）

☐ 3 結婚したが、死別または離婚している

☐ 4 結婚したことがない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q3で『1.結婚している（婚姻届を出し、入籍している）』～『2.結婚している（事実婚の状態である）』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

Q4 あなたにはお子さんはいらっしゃいますか。

☐ 1 いる

☐ 2 いない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q3で『3.結婚したが、死別または離婚している』～『4.結婚したことがない』 いずれかを選択した

または
Q4で『1.いる』 いずれかを選択した方のみ

「次へ」ボタンをクリックすると調査は終了となります。

※「次へ」ボタンをクリックしてしまうと回答ページに戻ることは出来ません。

-----<改ページ>-----

【終了 (END2)】
Q3で『3.結婚したが、死別または離婚している』～『4.結婚したことがない』 いずれかを選択した
または
Q4で『1.いる』 いずれかを選択した方のみ

ご協力ありがとうございました。
これでアンケートは終了です。このページを閉じてください。
ご回答ありがとうございました。

-----<改ページ>-----

Q5 あなたのパートナー（配偶者）の年齢をお答えください。

- ☐ 1 19歳以下
- ☐ 2 20～24歳
- ☐ 3 25～29歳
- ☐ 4 30～34歳
- ☐ 5 35～39歳
- ☐ 6 40～44歳
- ☐ 7 45～49歳
- ☐ 8 50～59歳
- ☐ 9 60～69歳
- ☐ 10 70歳以上

-----<改ページ>-----

Q6 あなた方ご夫婦それぞれについて、最後に卒業された（あるいは在学中の）学校をお答えください。

1 2 3 4 5 6 7
中 高 専 短 大 大 そ

学校
校
修・専門学校（高卒後）
大・高専
学
学院
その他

1 あなた → ● ● ● ● ● ● ●

2 パートナー（配偶者） → ● ● ● ● ● ● ●

-----<改ページ>-----

Q7 あなた方ご夫婦の結婚からの経過期間についてお答えください。

1 経過期間 年 カ月

-----<改ページ>-----

Q8 あなた方ご夫婦それぞれの職業をお答えください。
（現在と結婚当時の状況をそれぞれお答えください。）

1 正規雇用者

2 非正規雇用者（パート・アルバイト・派遣等）

3 自営業（家族従業者含む）

4 学生

5 無職・家事

<must>

6 その他

あなた

1 現在 → ● ● ● ● ● ●

	2 今の結婚をしたとき	→	● ● ● ● ● ●	
パートナー (配偶者)	3 現在	→	● ● ● ● ● ●	
	4 今の結婚をしたとき	→	● ● ● ● ● ●	

-----<改ページ>-----

Q9 あなたとパートナー（配偶者）の収入を合わせた、2023年における世帯の年間収入を教えてください。

☐ 1 50万円未満
☐ 2 50万円～100万円未満
☐ 3 100万円～150万円未満
☐ 4 150万円～200万円未満
☐ 5 200万円～250万円未満
☐ 6 250万円～300万円未満
☐ 7 300万円～400万円未満
☐ 8 400万円～500万円未満
☐ 9 500万円～600万円未満
☐ 10 600万円～700万円未満
☐ 11 700万円～800万円未満
☐ 12 800万円～900万円未満
☐ 13 900万円～1000万円未満
☐ 14 1000万円以上

-----<改ページ>-----

Q10 あなた方ご夫婦の交際期間、結婚するまでの同棲期間をお答えください。

1 (1)交際期間		年		カ月
2 (2)同棲期間		年		カ月

-----<改ページ>-----

Q11 あなた方ご夫婦の知り合ったきっかけを教えてください。

- ☐ **1** 学校（高校以前）
- ☐ **2** 学校（大学、大学院、専門学校）
- ☐ **3** 学校以外のサークルや習い事
- ☐ **4** 職場や仕事の関係
- ☐ **5** 幼なじみ・隣人関係
- ☐ **6** 地域の活動やボランティア活動
- ☐ **7** 友人や兄弟姉妹を通じた紹介
- ☐ **8** 見合い（親戚・上司の紹介も含む）
- ☐ **9** 婚活イベント
- ☐ **10** マッチングアプリ
- ☐ **11** 婚活サイト（マッチングアプリを除く）
- ☐ **12** SNS（マッチングアプリ、婚活サイトを除く）
- ☐ **13** 結婚相談所
- ☐ **14** アルバイト先
- ☐ **15** 街なかや旅先
- ☐ **16** その他（） **<must>**
- ☐ **17** 特にない

-----<改ページ>-----

Q12-1 あなた方ご夫婦は、不妊について不安や悩みがありますか。

- ☐ **1** 不安や悩みはない
- ☐ **2** 過去に不安や悩みがあった

- ☒ 3 現在、不安や悩みがある

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q12-1で『2.過去に不安や悩みがあった』～『3.現在、不安や悩みがある』 いずれかを選択した方のみ

Q12-2 あなた方ご夫婦は、不妊治療の経験はありますか。

- ☐ 1 心配はしたが、特に医療機関にかかったことはない
- ☐ 2 過去に検査や治療を受けたことがある
- ☒ 3 現在、検査や治療を受けている

-----<改ページ>-----

Q13-1 あなた方ご夫婦は、不育について不安や悩みがありますか。

- ☐ 1 不安や悩みはない
- ☐ 2 過去に不安や悩みがあった
- ☒ 3 現在、不安や悩みがある

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q13-1で『2.過去に不安や悩みがあった』～『3.現在、不安や悩みがある』 いずれかを選択した方のみ

Q13-2 あなた方ご夫婦は、不育症治療の経験はありますか。

※不育症・・・妊娠はするけれど2回以上の流産・死産もしくは生後1週間以内に死亡する早期新生児死亡によって子どもを授けられない場合のこと

- ☐ 1 心配はしたが、特に医療機関にかかったことはない
- ☐ 2 過去に検査や治療を受けたことがある
- ☒ 3 現在、検査や治療を受けている

-----<改ページ>-----

Q14 あなたの方で夫婦にとって、理想的な子どもの人数は何人ですか。

- ☐ **1** 1人
- ☐ **2** 2人
- ☐ **3** 3人
- ☐ **4** 4人以上 (人) **<must> <n>**
- ☐ **5** 子どもを望んでいない
- ☐ **6** 理想はない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q14で『5.子どもを望んでいない』 いずれかを選択した方のみ

Q15 子どもを望んでいない理由は何ですか。(チェックは2つまで)

選択個数制限：2個 以下

- ☐ **1** 子どもが好きではないから
- ☐ **2** 妊娠や出産に対して不安があるから
- ☐ **3** 子育てに対して不安があるから
- ☐ **4** 経済的に負担が大きいため
- ☐ **5** 子どもに対する責任を負いたくないから
- ☐ **6** 仕事と子育ての両立が難しいと思うから
- ☐ **7** 自分やパートナーとの時間や生活を大切にしたいから
- ☐ **8** 子どもを育てるのに社会環境が望ましくないから
- ☐ **9** その他 () **<must>**

-----<改ページ>-----

【回答者条件】
Q14で『1.1人』～『4.4人以上 (』、『6.理想はない』 いずれかを選択した方のみ

Q16 あなた方ご夫婦に、現在子どもがいない理由は何ですか。（チェックは3つまで）

選択個数制限：3個 以下

- ☐ 1 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
- ☐ 2 家が狭いから
- ☐ 3 自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから
- ☐ 4 子どもがのびのび育つ環境ではないから
- ☐ 5 自分やパートナー（配偶者）との生活を大切にしたいから
- ☐ 6 高年齢で産むのは不安だから
- ☐ 7 育児の心理的・肉体的負担に耐えられないと思うから
- ☐ 8 健康上の理由から
- ☐ 9 授かりたいけれども授けられないから
- ☐ 10 パートナー（配偶者）の家事・育児への協力が得られないから
- ☐ 11 パートナー（配偶者）が望まないから
- ☐ 12 その他（ ） **<must>**

-----<改ページ>-----

Q17 あなたは、自分自身の仕事と子育てについて、どのような希望がありますか。

- ☐ 1 子どもを授からずに仕事を続けたい
- ☐ 2 子どもが生まれても出産前と同様に仕事を続けたい
- ☐ 3 子どもが生まれたら育児休業や時短勤務等の制度を活用して仕事を続けたい
- ☐ 4 子どもが生まれたら一旦退職し、生活や子育てが落ち着いたら再び仕事を持ちたい
- ☐ 5 子どもが生まれたら退職し、その後は仕事を持たず、家事や子育てに専念したい
- ☐ 6 その他（ ） **<must>**
- ☐ 7 わからない

-----<改ページ>-----

Q18 あなたは、自分自身の仕事と子育てについて、実際にはどのようになりそうですか。

- ☐ 1 子どもを授からずに仕事を続ける
- ☐ 2 子どもが生まれても出産前と同様に仕事も続ける
- ☐ 3 子どもが生まれたら育児休業や時短勤務等の制度を活用して仕事を続ける
- ☐ 4 子どもが生まれたら一旦退職し、子育てが落ち着いたら再び仕事を持つ
- ☐ 5 子どもが生まれたら退職し、その後は仕事を持たず、子育てに専念する
- ☐ 6 その他 () <must>
- ☐ 7 わからない

-----<改ページ>-----

Q19 パートナー（配偶者）の仕事と子育てについて、あなたはどのような希望がありますか（ありましたか）。

- ☐ 1 子どもを授からずに仕事を続けてもらいたい
- ☐ 2 子どもが生まれても出産前と同様に仕事を続けてもらいたい
- ☐ 3 子どもが生まれたら育児休業や時短勤務等の制度を活用して仕事を続けてもらいたい
- ☐ 4 子どもが生まれたら一旦退職し、生活や子育てが落ち着いたら再び仕事を持ってもらいたい
- ☐ 5 子どもが生まれたら退職し、その後は仕事を持たず、家事や子育てに専念してもらいたい
- ☐ 6 その他 () <must>
- ☐ 7 わからない

-----<改ページ>-----

Q20 パートナー（配偶者）の仕事と子育てについて、実際にはどのようになりそうですか。

- ☐ 1 子どもを授からずに仕事を続ける
- ☐ 2 子どもが生まれても出産前と同様に仕事も続ける

- 3 子どもが生まれたら育児休業や時短勤務等の制度を活用して仕事を続ける
- 4 子どもが生まれたら一旦退職し、子育てが落ち着いたら再び仕事を持つ
- 5 子どもが生まれたら退職し、その後は仕事を持たず、子育てに専念する
- 6 その他 () <must>
- 7 わからない

-----<改ページ>-----

Q21 あなた方ご夫婦の結婚前までの身近な状況について、あてはまるものをお答えください。
(質問項目に該当する相手がいない(いなかった)場合は、「あてはまらない(該当しない)」を選択してください。)

1	2	3	4
あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない(該当しない)

- | | | | | | | |
|---|-----------------------------|---|---|---|---|---|
| 1 | 赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会がよくあった | → | ● | ● | ● | ● |
| 2 | 両親のような夫婦関係をうらやましく思っていた | → | ● | ● | ● | ● |
| 3 | 結婚している周りの友人をみると、幸せそうだと思っていた | → | ● | ● | ● | ● |

-----<改ページ>-----

Q22 里親制度(※)を知っていますか。

※様々な事情により家庭で生活することができないお子さんに、温かい愛情と正しい理解をもった家庭環境の下での養育を提供する制度

- 1 知っている
- 2 聞いたことはあるがよく知らない
- 3 知らない

-----<改ページ>-----

Q23 里親制度では、養育期間について、養育する子どもの年齢や人数に応じて、里親手当、養育費（生活費、学校教育費、医療費など）が、里親に対して支給されること知っていますか。

☒ **1** 知っている

☐ **2** 知らない

-----<改ページ>-----

Q24 特別養子縁組制度（※）を知っていますか。

※子どもの福祉の増進を図るために、養子となるお子さんの実親との法的な親子関係を解消し、実の子として、新たな親子関係を結ぶ制度

☒ **1** 知っている

☐ **2** 聞いたことはあるがよく知らない

☐ **3** 知らない

-----<改ページ>-----

Q25 現在、日本は出生率が低下し、子どもの数が少なくなっていく「少子化」が進んでいます。少子化の要因はどのようなことだと思いますか。（チェックは2つまで）

選択個数制限：2個 以下

☒ **1** 若者や子育て世代の経済的な不安定さ

☐ **2** 出会いの機会の減少

☐ **3** 仕事と子育ての両立の難しさ

☐ **4** 家事・育児の負担が依然として女性に偏っている状況

☐ **5** 子育ての孤立感や負担感

☐ **6** 子育てや教育にかかる費用負担の増大

☐ **7** 結婚や子育てに対する価値観の多様化

-----<改ページ>-----

Q26 次の各施策について、少子化対策としての重要度はどの程度だと思いますか。

		1 とても重要	2 重要	3 あまり重要でない	4 重要ではない	5 わからない
1	子育ての相談や情報交換など気軽に利用できる地域での子育て支援サービスの充実	→	●	●	●	●
2	保育サービスの充実	→	●	●	●	●
3	社会全体で結婚や子育てを応援する取組	→	●	●	●	●
4	若い世代が子育てや家族の大切さに対する理解を深めるための取組	→	●	●	●	●
5	こどもの時からの性教育の取組	→	●	●	●	●
6	少人数学級編制など学校における教育環境の整備	→	●	●	●	●
7	家庭教育を支援するための取組	→	●	●	●	●
8	住宅や公園整備など住環境の整備	→	●	●	●	●
9	交通安全や防犯パトロールなど安全確保の取組	→	●	●	●	●
10	小児医療体制の整備	→	●	●	●	●
11	産科医療体制の整備	→	●	●	●	●
12	不妊、不育症の相談体制の整備や治療費用の負担軽減など	→	●	●	●	●
13	児童虐待対策など要保護児童への取組	→	●	●	●	●
14	家庭と仕事を両立できる雇用環境整備	→	●	●	●	●
15	若者の経済的自立を支援する取組	→	●	●	●	●
16	無料の学習支援や低所得層への給付制度など子どもの貧困対策の充実	→	●	●	●	●
17	こども食堂などのこどもの居場所づくり推進の取組	→	●	●	●	●
18	出産や子育てのステージに応じた経済的支援の強化	→	●	●	●	●
19	若い世代の所得向上に向けた取組	→	●	●	●	●
20	子育て家庭の産前・産後の心身の負担軽減を図る取組	→	●	●	●	●
21	放課後児童クラブの充実や運営体制強化	→	●	●	●	●
22	働き方改革や育児休業制度等の充実	→	●	●	●	●
23	文化やスポーツを楽しめる場所の充実	→	●	●	●	●

Q27 現状の少子化対策の各施策の取り組み状況（充実度）についてどう思いますか。

※前問の重要度と実際の取り組み状況（充実度）を比較して分析するために伺っています。

		1 充実している	2 どちらかといえば充実している	3 どちらかといえば不足している	4 不足している	5 わからない
1 子育ての相談や情報交換など気軽に利用できる地域での子育て支援サービスの充実	→	●	●	●	●	●
2 保育サービスの充実	→	●	●	●	●	●
3 社会全体で結婚や子育てを応援する取組	→	●	●	●	●	●
4 若い世代が子育てや家族の大切さに対する理解を深めるための取組	→	●	●	●	●	●
5 こどもの時からの性教育の取組	→	●	●	●	●	●
6 少人数学級編制など学校における教育環境の整備	→	●	●	●	●	●
7 家庭教育を支援するための取組	→	●	●	●	●	●
8 住宅や公園整備など住環境の整備	→	●	●	●	●	●
9 交通安全や防犯パトロールなど安全確保の取組	→	●	●	●	●	●
10 小児医療体制の整備	→	●	●	●	●	●
11 産科医療体制の整備	→	●	●	●	●	●
12 不妊、不育症の相談体制の整備や治療費用の負担軽減など	→	●	●	●	●	●
13 児童虐待対策など要保護児童への取組	→	●	●	●	●	●
14 家庭と仕事を両立できる雇用環境整備	→	●	●	●	●	●
15 若者の経済的自立を支援する取組	→	●	●	●	●	●
16 無料の学習支援や低所得層への給付制度など子どもの貧困対策の充実	→	●	●	●	●	●
17 こども食堂などのこどもの居場所づくり推進の取組	→	●	●	●	●	●
18 出産や子育てのステージに応じた経済的支援の強化	→	●	●	●	●	●
19 若い世代の所得向上に向けた取組	→	●	●	●	●	●
20 子育て家庭の産前・産後の心身の負担軽減を図る取組	→	●	●	●	●	●
21 放課後児童クラブの充実や運営体制強化	→	●	●	●	●	●
22 働き方改革や育児休業制度等の充実	→	●	●	●	●	●

-----<改ページ>-----

Q28 あなたは少子化対策としてどのような経済的支援が必要だと思いますか。(チェックは3つまで)

選択個数制限：3個 以下

- ☐ 1 結婚に対する経済的支援
- ☐ 2 出産に対する経済的援助の充実
- ☐ 3 育児休業中の所得保障の充実
- ☐ 4 児童手当の拡充
- ☐ 5 低所得世帯に対する支援の拡充
- ☐ 6 多子世帯に対する経済的負担の軽減
- ☐ 7 子育て世帯に対する税制優遇
- ☐ 8 幼稚園・保育所等の費用負担の軽減
- ☐ 9 教育費の負担軽減
- ☐ 10 子育て世帯の住宅取得に対する資金貸与や補助
- ☐ 11 育児休業取得を促進する中小企業等への助成
- ☐ 12 その他 () **<must>**

-----<改ページ>-----

Q29 結婚、妊娠・出産、子育てや少子化対策について、自身が考える対策や施策を、行政が取り組んでいる実感はありますか。

- ☐ 1 ある
- ☐ 2 ときどきある
- ☐ 3 あまりない
- ☐ 4 ほとんどない

-----<改ページ>-----

Q30 子育て支援や少子化対策について、日頃お考えのことや行政に対する要望等がありましたらご自由にお書きください。
(結婚、妊娠・出産、子育てに係る精神的支援、経済的支援以外の取組等)

1

-----<改ページ>-----

Q31 将来の社会を支える子ども達の10年後、20年後の未来について、どのように思いますか。

- ☐ 1 希望が大きい
- ☐ 2 どちらかといえば希望が大きい
- ☐ 3 どちらかといえば不安が大きい
- ☐ 4 不安が大きい

-----<改ページ>-----

Q32 将来の社会を支える子ども達の10年後、20年後に不安があるとすれば、どんなことだと思いますか。(チェックは3つまで)

選択個数制限：3個 以下

- ☐ 1 経済的な自立が困難な若者が増える（ひきこもり、ニートなど）
- ☐ 2 ストレスが多く、精神疾患（うつなど）や自殺者が増える
- ☐ 3 デジタル技術の発達により、仕事の量や質が変化する
- ☐ 4 希望する仕事につけなかったり、リストラにあう可能性がある
- ☐ 5 労働力不足により経済活動が衰退し、サービスの質・量が低下する
- ☐ 6 技能や文化の担い手が減少し、地域の産業や伝統文化が衰退する
- ☐ 7 結婚したくてもできない人が増える

- ☐ 8 子どもが少なくなり、子育てや教育サービスの質・量が低下する
- ☐ 9 貧困家庭が増加する
- ☐ 10 ハラスメントが増え、働きにくい職場が増える（パワハラ、セクハラなど）
- ☐ 11 年金、医療費、介護費用などの社会保障費の負担が増える
- ☐ 12 犯罪の増加により、犯罪に巻き込まれる可能性が高まる
- ☐ 13 災害や未知のウイルスによる感染症が発生する脅威がある
- ☐ 14 地球温暖化による記録的猛暑や集中豪雨など、自然環境が悪化し、住みにくくなる
- ☐ 15 近隣住民同士の関係の希薄化など、地域で暮らしにくくなる
- ☐ 16 その他（） <must>
- ☐ 17 特にない <ex>
- ☐ 18 わからない <ex>

-----<改ページ>-----

Q33 あなたは、前橋市に住んで何年になりますか。

- ☐ 1 1年未満
- ☐ 2 1年以上5年未満
- ☐ 3 5年以上10年未満
- ☐ 4 10年以上20年未満
- ☐ 5 20年以上

-----<改ページ>-----

Q34 あなたは、今後も前橋市に住み続けたいとお考えですか。

- ☐ 1 ずっと住み続けるつもり
- ☐ 2 当分の間は住みたい
- ☐ 3 できれば転出したい

☐ 4 転出するつもり

☐ 5 わからない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q34で『3.できれば転出したい』～『4.転出するつもり』 いずれかを選択した方のみ

Q35 「できれば転出したい」、「転出するつもり」を選んだ方は、転出先はどこですか。（希望でもかまいません。）

☐ 1 県外（都道府県名：） <must>

☐ 2 県内（市町村名：） <must>

☐ 3 わからない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q34で『3.できれば転出したい』～『4.転出するつもり』 いずれかを選択した方のみ

Q36 「できれば転出したい」、「転出するつもり」と考えた理由は何ですか。

☐ 1 他の市町村に魅力を感じたから

☐ 2 前橋市での生活に不満を感じるから

☐ 3 その他の理由（具体的に：） <must>

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q36で『1.他の市町村に魅力を感じたから』 いずれかを選択した方のみ

Q36-1 「他の市町村に魅力を感じたから」とは、具体的にどんな魅力ですか。

1

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

Q36で『2.前橋市での生活に不満を感じるから』 いずれかを選択した方のみ

Q36-2 前橋市での生活に不満を感じる理由は何ですか。(チェックは2つまで)

選択個数制限：2個 以下

- ☐ 1 土地や住宅事情が良くないから
- ☐ 2 買い物等の日常生活が不便だから
- ☐ 3 通勤・通学が不便だから
- ☐ 4 就労先が不足しているから
- ☐ 5 地域に愛着を感じないから
- ☐ 6 風紀など社会環境が良くないから
- ☐ 7 出産・子育て環境が良くないから
- ☐ 8 保健・医療体制に不満を感じるから
- ☐ 9 その他 () <must>

-----<改ページ>-----

Q37 あなたは、「子どもの権利条約」について聞いたことがありますか。

※「子どもの権利条約」とは、すべてのこどもが持つ人権を保障するために定められた、日本を含めた世界196の国・地域が批准している条約です。

- ☐ 1 どんな内容か、よく知っている
- ☐ 2 どんな内容か、少し知っている
- ☐ 3 名前だけ聞いたことがある
- ☐ 4 聞いたことがない

-----<改ページ>-----

「次へ」 ボタンをクリックすると調査は終了となります。

※ 「次へ」 ボタンをクリックしてしまうと回答ページに戻ることは出来ません。

----<改ページ> -----

ご協力ありがとうございました。
これでアンケートは終了です。このページを閉じてください。
ご回答ありがとうございました。